

豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.82)

1. 豊田事業所再生計画について

昨年12月に行われた豊田市PCB処理安全監視委員会で、私ども豊田事業所は以下のような決意を表明しました。

豊田市からの指導票を重く受け止めた私共の決意

昨年11月19日、12月8日のPCB漏洩、11月11日の非常排煙装置の誤操作に対して豊田市より指導票を頂くこととなりました。豊田市よりいただいた指導票の内容を重く受け止めています。

これまでの活動について原点に立ち返り、初期の目的が忘れ去られて形式になっていなかったか、思いこみで確認を怠っていたか、設備や運転方法、点検方法の変更に対して「新たに生じたリスク」がなかったか、といった視点で管理システムを見直す必要があると考えます。また、豊田事業所としての指導・監督責任を明確にして実行する必要があると考えます。

豊田事業所が再び「安全・安定運転」が可能な事業所に生まれ変わるために「豊田事業所再生計画」の実行に向けて、運転を委託している豊田環境サービス(株)(TKS)との共同した行動を速やかに起こします。

この再生計画実行にあたり、年始以降施設を停止しスピーディに課題を洗い出し改善を図ってまいります。

*上記当日資料の抜粋

以上のような決意で、年明けから豊田事業所の運転を自主的に停止し、日本環境安全事業(株)(JESCO)はもちろん、TKSを含めた全員が協力して、今回のような事故を2度と起こさない決意の元、特に漏洩を起こさないという視点を中心として、豊田事業所再生計画プロジェクトチーム(チームリーダー:所長、各所属責任者)を編成しました。

このチームで危機管理の対応、指揮命令系統、作業手順書、施設内不要品、夕例会議の運営について総点検の基本的視点を議論しまとめ、総点検を実施しました。

今回の個別事例については、他事業所の事故事例、過去の豊田事業所の事故も参考に、何度も原因を深く掘り下げて検討しました。また、第三者からの専門的意見として労働安全衛生コンサルタントの指導も受けてきました。

その結果、主な改善内容として、個別事例では、運転業務委託に関する発注仕様書でのJESCO責任の明確化、液体漏洩時の対応基準及び連絡体制の明確化、文書での連絡の徹底、ポリタンク受けが不要となる設備対応、液面検知をするなど、それぞれの対策を行いました。

また、作業手順書に漏洩防止の観点からの手順が不十分な部分があるため、現場作業員と一緒に追加・改訂作業を行って再確認を図りながら、新しい手順書での全員教育を終了させました。

更に、夕例会議運営要領を新たに定めるなどJESCOとTKSの連絡体制を強化するとともに、JESCOが最終的に指導監督する体制を再確認しました。

このほか、このPCB処理施設の設計思想(プロセス安全設計、操業監視システム、フェイルセーフ、セーフティネット)などの再教育を延べ26回で全員に行う年間計画をたて実施していきます。第1回は1月27日、31日に「総点検の基本的視点」としてJESCOとTKSの全員を対象に行いました(写真)。



第1回再教育の様子

こうした全員による一連の作業で、「安全・安定運転」が可能な事業所に生まれ変わるための条件は整えたと考えていますが、今後とも関係者の厳しくかつ暖かい指導をお願いします。

2. 少量保管事業者に対する説明会の開催について

弊社では、処理対象であるPCB廃棄物(トランス、コンデンサ等)の少量保管事業者を対象に、各地で『PCB廃棄物処理説明会』を開催しています。

1月18日に静岡市、26日に浜松市を対象に説明会を実施し、合わせて69社の事業者の方々にご出席いただきました。

説明会では、平成23年8月～10月の搬入予定期間に向けて、受入までに進めていただく契約諸手続き、事業者間の積み合わせ運搬等の説明を行いました。

今後も計画的に少量保管事業者向けの説明会を実施し、PCB廃棄物の処理を継続してまいります。



説明会の様子(静岡市会場)

3. 施設見学について

豊田市民の皆様をはじめ、行政、保管事業者、海外の研修者等多くの方々豊田施設を見学され、PCB廃棄物の処理概要等について理解を深めていただいております。

平成22年4月～12月の見学者は、下表のとおり計46団体、342名でした。

平成22年4月～12月までの施設見学者数

	4～6月	7～9月	10～12月	計
団体数	13団体	20団体	13団体	46団体
見学者数	52名	100名	190名	342名

施設見学の要望は随時受け付けておりますが、見学希望人数及び日時等の確認が必要です。見学を希望される方は下記ホームページをご参照のうえ、あらかじめ豊田事業所総務課(0565-25-3110)までお問い合わせください。



施設見学の様子

【施設見学に関するホームページ・アドレス】

<http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/facility/tour.html>

4. 産業医による健康講話の実施



健康講話の様子

豊田施設では社員の健康管理の一環として、産業医による健康講話を実施しています。1月25日は「冬に注意したい健康対策:インフルエンザ・ノロウイルス・花粉症」をテーマに行いました。

インフルエンザ、ノロウイルス、花粉症それぞれの症状、予防、対策、治療方法の話があり、勤務時や日常生活での心がけを学びました。

今後も、施設内外において健康管理に努めてまいります。

5. 1月の処理実績と2月の受入計画について

1月は施設自主停止により処理はありません。また、2月受入も現在のところ予定されていません。

問い合わせ先

日本環境安全事業株式会社(JESCO)

(連絡先) 豊田事業所 0565-25-3110

【豊田事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>